

AOC

液晶モニターユーザーマニュアル AG273QCX LED バックライト



HDMI[®]

www.aoc.com

©2018 AOC. All Rights Reserved.

安全	1
表示区分	1
電源	2
設置	3
お手入れ	4
その他	5
セットアップ	6
同梱されているもの	6
スタンドとベースの取付け	7
画面の角度調節	8
モニターを接続する	9
FreeSync2 (フリー同期) 機能	10
Freesync2	11
HDR	12
ホットキー	13
クイックスイッチ	14
OSD キーガイド (メニュー)	15
OSD 設定	17
Game Setting (ゲーム設定)	18
Luminance (輝度)	20
Image Setup (画像調節)	21
Color Setup (色のセットアップ)	22
Audio (オーディオ)	23
Light FX	24
Extra (その他)	25
OSD Setup (OSD 設定)	26
LED インジケータ	27
トラブルシューティング	28
仕様	29
一般仕様	29
プリセットディスプレイモード	30
ピン割り当て	31
プラグアンドプレイ	33
G-Menu	34
e-Saver	35
Screen+	36

安全

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。



注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。



警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三叉のアース用プラグ（3 番目（アース用）ピンが付いたプラグ）が付属しています。このプラグは、安全機能としてアースされたコンセントにのみ適合します。コンセントが三芯プラグに対応していない場合、電気技術者に正しいコンセントを設置してもらるか、アダプタを使用して装置を安全にアースしてください。アースされたプラグの安全性を無効にしないでください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 認証済みで 100-240V AC、最小 5A の間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください。製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

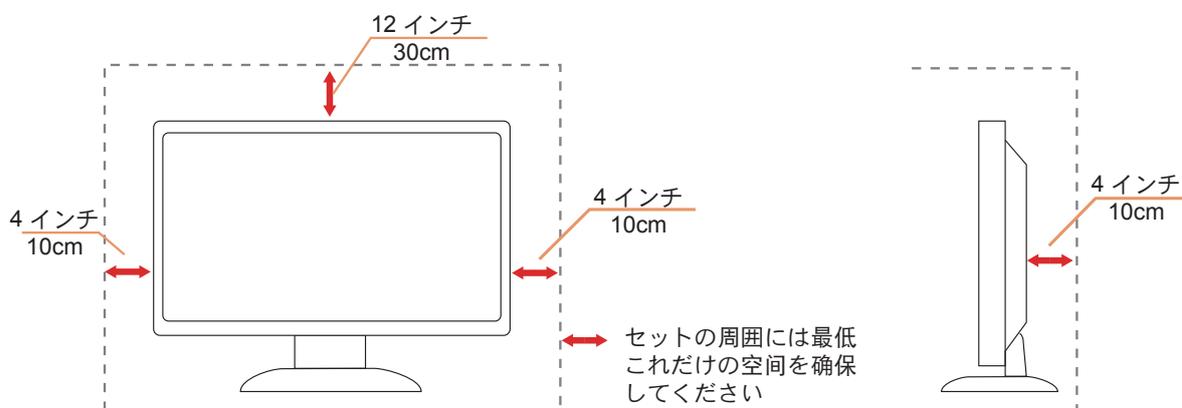
! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

! モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：

スタンドに取り付けた状態



お手入れ

! キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

! 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。

! 製品を洗淨する前に、電源コードを抜いてください。



その他

 製品から異臭、雑音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

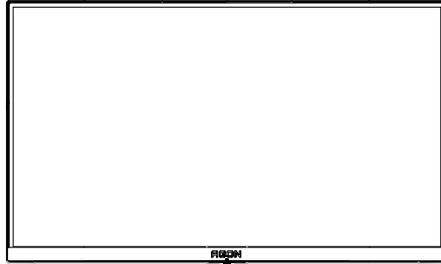
 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

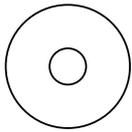
 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

セットアップ

同梱されているもの



*

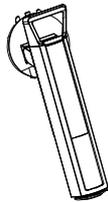


CD マニュアル

*



保証書



スタンド



ネジ



ベース



ハンドスクリュー



ワイヤークリップ



クイック
スイッチ
キーパッド



電源
ケーブル

*



D-SUB
ケーブル

*



DP
ケーブル

*



HDMI
ケーブル

*



USB
ケーブル

*



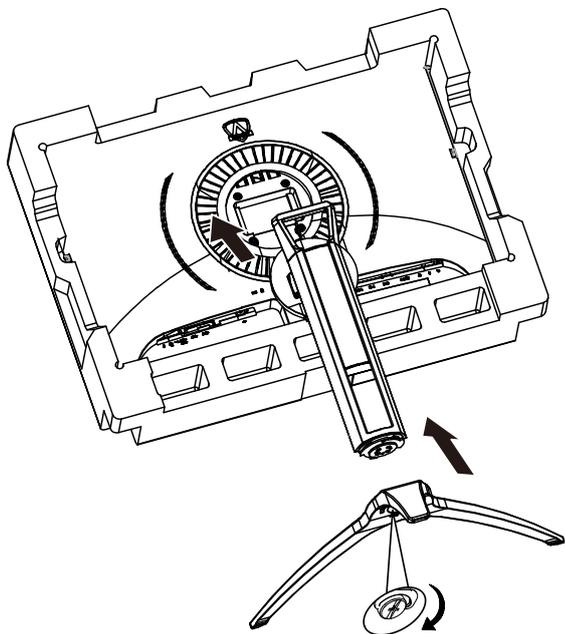
マイクロホン
ケーブル

*****すべての信号ケーブル（D-SUB、DP、HDMI、USB およびマイクロホンケーブル）がすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店または AOC 支店にお尋ねください。

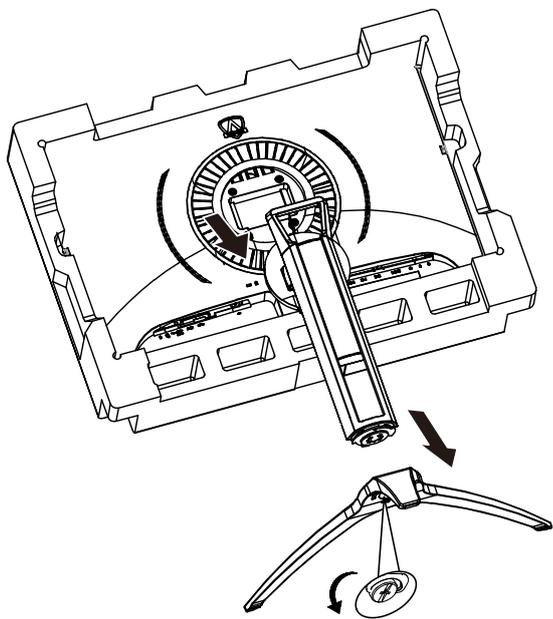
スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：



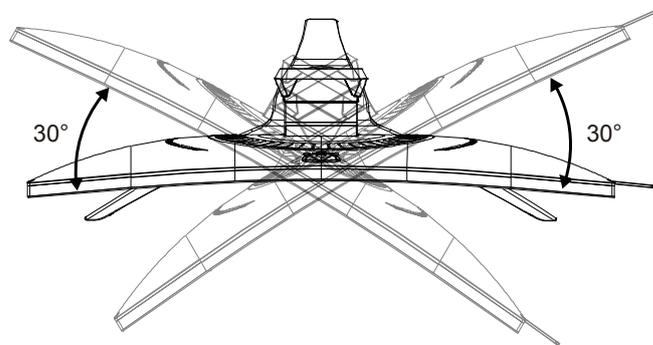
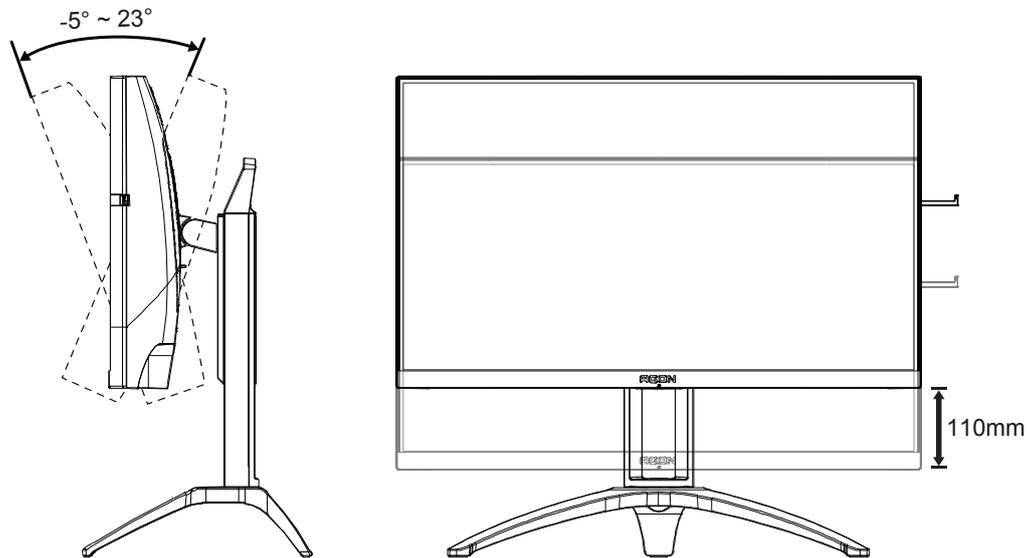
取り外し：



画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。モニターは下のよう調整できます。

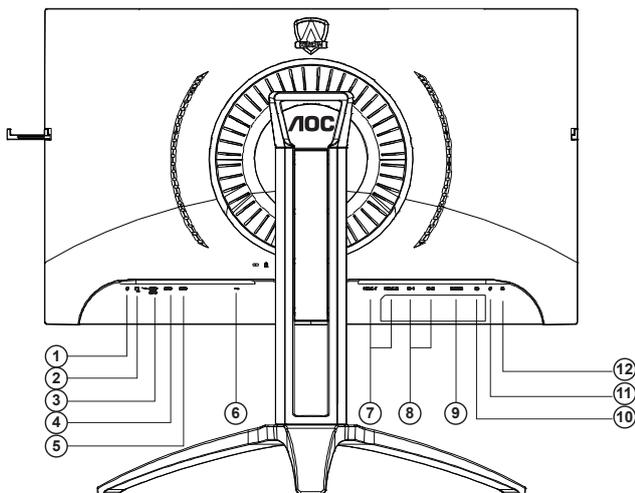


メモ：

* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. マイク入力
2. イヤホン (マイクロホンと一体)
3. USB3.1 Gen1 ダウンストリーム + 高速充電
4. USB3.1 Gen1 ダウンストリーム
5. USB3.1 Gen1 アップストリーム
6. AC 入力
7. HDMI
8. DP
9. D-SUB
10. ライン入力
11. マイク出力 (PC に接続)
12. クイックスイッチキーパッド

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

1. 電源ケーブルをモニター背面の AC ポートに接続します。
2. 15 ピン D-Sub ケーブルの一方の端をモニター背面に、もう一方の端をコンピュータの D-Sub ポートに接続します。
3. (オプション - HDMI ポートにはビデオカードが必要です) - HDMI ケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータの HDMI ポートに接続します。
4. (オプション - DP ポートにはビデオカードが必要です) - DP ケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータの DP ポートに接続します。
5. (オプション - オーディオポートにはビデオカードが必要です) - オーディオケーブルの一方の端をモニターの背面に、もう一方の端をコンピュータのオーディオポートに接続します。
6. モニターとコンピュータの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

FreeSync2（フリー同期）機能

1. Free-Sync2（フリー同期）機能は DP / HDMI で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、www.AMD.com でも確認できます

- グラフィックスカード
- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series (excluding R9 370/X)
- Radeon™ Pro Duo (2016 edition)
- Radeon™ R9 Nano
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series (excluding R9 270/X, R9 280/X)

- プロセッサー
- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

FreeSync2

AMD の FreeSync2 HDR コンテンツの視覚化の改善には、標準 SDR パネルの 2 倍のカラーボリューム、および、パネルの真の色度、最小 / 最大輝度、ピーク輝度、サポートされる伝達関数を報告するためにシンクデバイスを必要とするプロトコルを生成するパネルの特性要件の定義が含まれます。一般的な HDR10 ディスプレイでは、一般的な輝度範囲にマッピングし、AVI および HDR 情報フレームを介して通知できる業界標準の色空間を使用するアプリケーションが必要です。これは、シンクに GPU 出力を実際の輝度範囲と物理パネルの色域にマッピングするためのトーンマッピングを実行することを要求します。モニターによるトーンマッピングは、処理後の待ち時間を増加させる可能性があります。FreeSync2 は、複数の非効率的なトーンマッピングを回避し、低遅延の画像更新を維持しながら、HDR 画質を維持するために、コンテンツをディスプレイのネイティブの色域および輝度範囲に直接マッピングすることを可能にします。

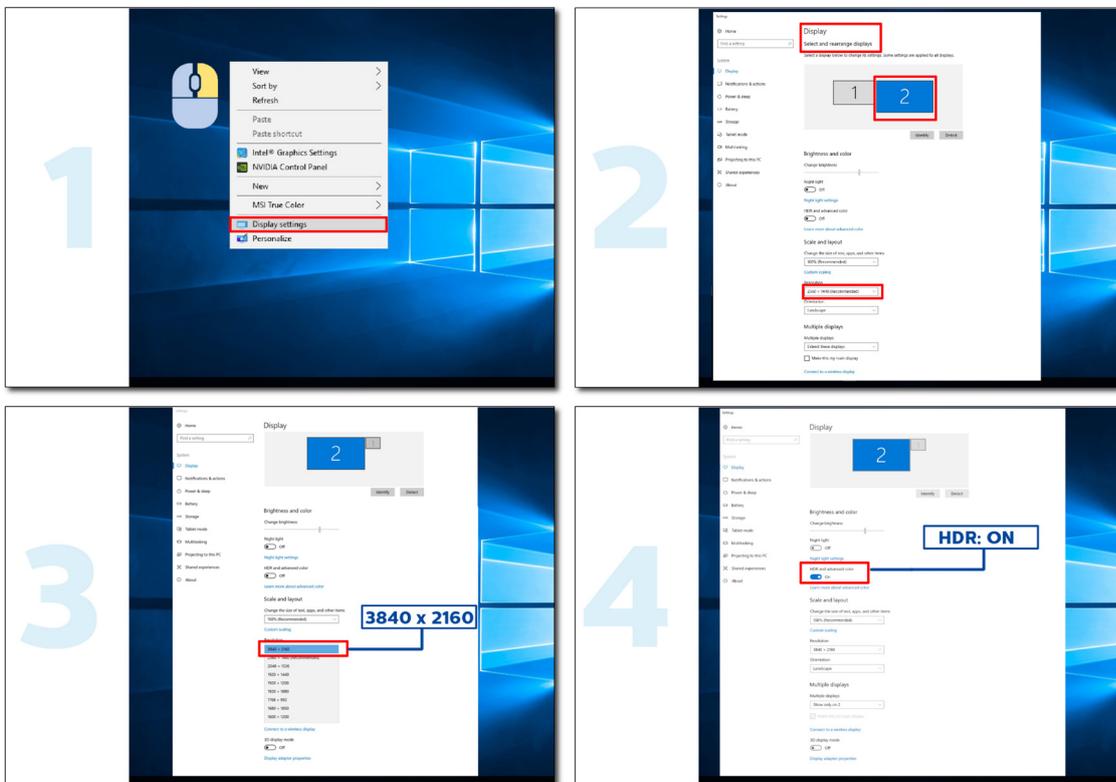
HDR

HDR10 形式の入力信号と互換性があります。

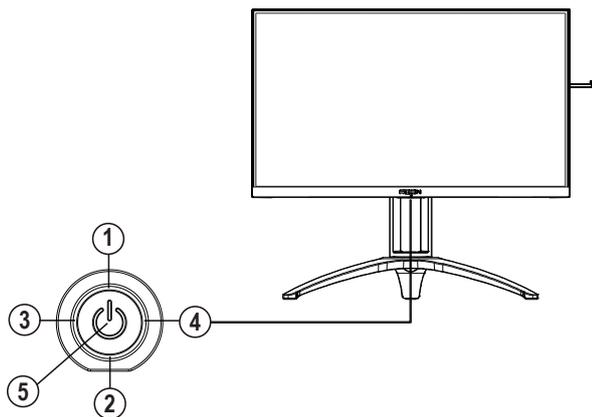
プレーヤーとコンテンツに互換性がある場合、ディスプレイは HDR 機能を自動的に有効にすることがあります。お使いのデバイスとコンテンツの互換性については、デバイスのメーカーとコンテンツのプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能が不要であれば、HDR 機能に「オフ」を選択してください。

注記：

1. V1703 以前のバージョンの WIN10 については、DisplayPort/HDMI には特別な設定が必要ありません。
2. HDMI インターフェイスのみ利用できます。WIN10 バージョン V1703 の場合、DisplayPort インターフェイスは機能しません。
3. 3840x2160@50Hz/60Hz UHD プレーヤーまたは Xbox-ones/PS4-Pro 専用の PC デバイスでは使用できません。
 - a. ディスプレイの解像度は 3840*2160 に設定されています。HDR はオンにプリセットされています。このような条件下では、画面がわずかに薄暗くなることもあり、HDR が有効になっていることを示します。
 - b. アプリケーションに入った後、解像度を 3840*2160 に変更すると (可能であれば)、最良の HDR 効果を得ることができます。



ホットキー



1	ソース / 自動 / 上
2	ダイヤルポイント / 下
3	ゲームモード / 左
4	Light FX / 右
5	電源 / メニュー / ENTER

電源 / メニュー / ENTER

電源ボタンを押してモニターをオンにします。

OSDが表示されていない時は、OSDを表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。約2秒間押してモニターをオフにします。

ダイヤルポイント / 下

OSDがない場合は、[ダイヤルポイント]ボタンを押して、ダイヤルポイントを表示 / 非表示にします。

ゲームモード / 左

OSDがない場合、「左」キーを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、「左」または「右」キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3) を選択します。

Light FX / 右

OSDが表示されていないときは、「右」キーを押して、Light FX機能を有効化してください。

ソース / 上

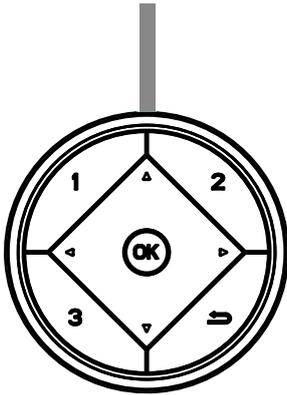
OSDが閉じている時、ソースボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

ソース / 自動 / 上

OSDが閉じている時、ソース / 自動 / 上ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

OSDが閉じている時、ソース / 自動 / 上ボタンを約2秒間長押しして自動設定を行います (D-Subモデル専用)。

クイックスイッチ



◀:

OSD が表示されていない時、◀ ボタンを押し、ゲームモード機能を開きます。次に、◀ または ▶ キーを押し、ゲームの種類に合わせてゲームモード (FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3) を選択します。

▶:

OSD が表示されていない時、▶ ボタンを押し、シャドウコントロール調整バーを有効にします。◀ または ▶ を押すと、コントラストが調整され、より鮮明にすることができます。

Menu/OK

OSD が表示されていない時は、OSD を表示するか、選択を確定する時にこのボタンを押します。

▲:

OSD が閉じている時、▲ ボタンを押し、ソースホットキーにします。OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 終了ボタンを約 2 秒間長押しして自動設定を行います (D-Sub モデル専用)。

▼:

OSD がない場合は、[ダイアルポイント] ボタンを押し、ダイアルポイントを表示 / 非表示にします。

1:

1 ボタンを押し、ゲーマー 1 モードを選択します

2:

2 ボタンを押し、ゲーマー 2 モードを選択します

3:

3 ボタンを押し、ゲーマー 3 モードを選択します



押し、前の選択に戻ります。

OSD キーガイド (メニュー)



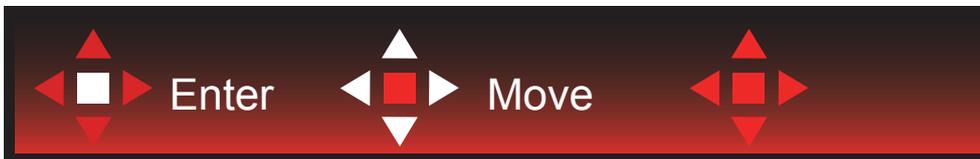
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 左 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 右キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 右 / 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
移動 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します
終了 : 左キーを使用して、OSD を終了します



移動 : 左 / 右 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



終了 : 左キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります
Enter : Enter キーを使用して、次の OSD レベルに入ります
選択 : 上 / 下キーを使用して、OSD 選択を移動します



Enter : Enter キーを使用して、OSD 設定を適用し、前の OSD レベルに戻ります
選択 : 下キーを使用して、OSD 設定を調整します



選択：上 / 下キーを使用して、OSD 設定を調整します

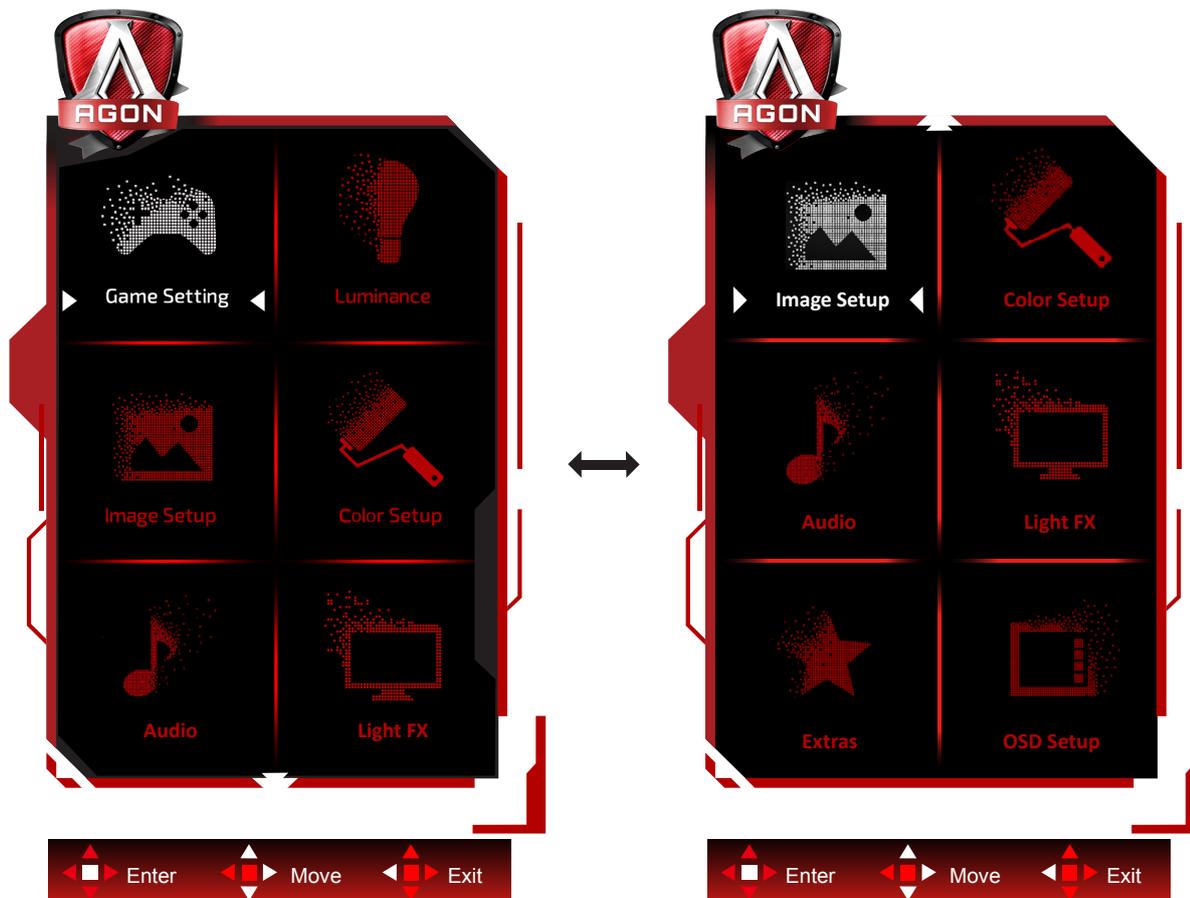


Enter：Enter キーを使用して、OSD を終了し、前の OSD レベルに戻ります

選択：左 / 右キーを使用して、OSD 設定を調整します

OSD 設定

コントロールキーの基本的でシンプルな説明です。

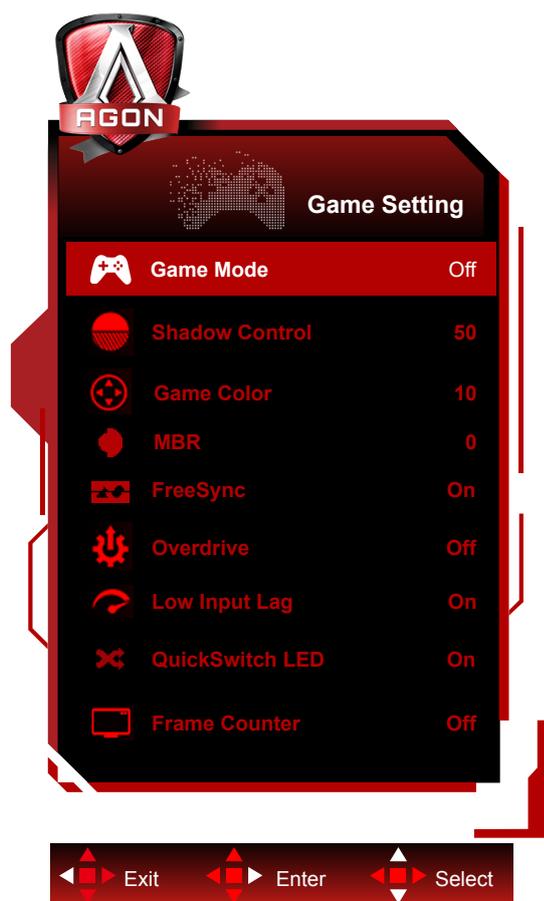


- 1). メニューボタンを押して OSD ウィンドウを有効にします。
- 2). キーガイドに従って、OSD 設定を移動または選択（調整）します。
- 3). OSD ロック / ロック解除機能： OSD をロックまたはロック解除するには、OSD 機能が有効になっていない時に下ボタンを 10 秒間長押しします。

メモ：

- 1). 製品に 1 つしか信号入力がない場合、「入力選択」項目は無効になります。
- 2). エコモード（スタンダードモードを除く）、DCR、DCB モード、ピクチャブーストの 4 つの中から 1 つの状態のみを選択できます。

Game Setting (ゲーム設定)



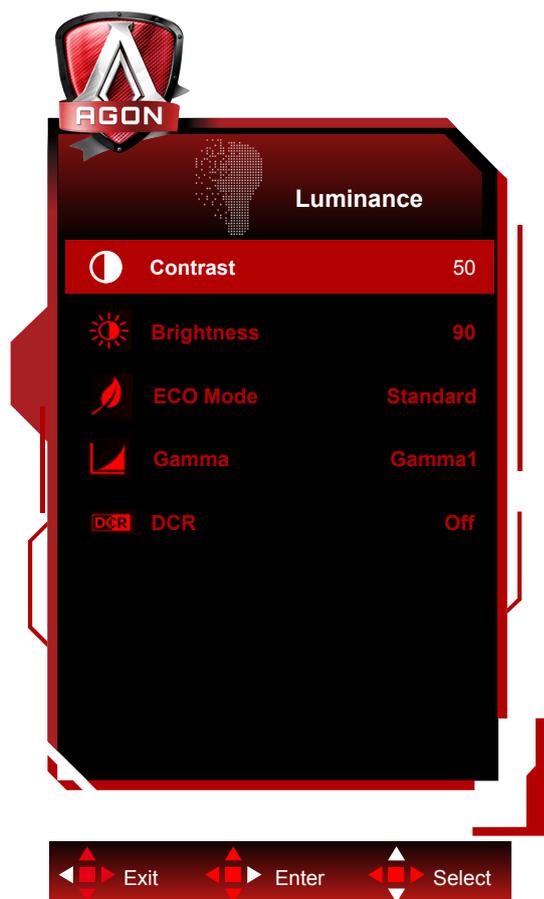
	Game Mode (ゲームモード)	FPS	FPS (一人称シューティング) ゲーム用です。ダークな画面で黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS (リアルタイム戦略) 用です。画質を上げます。
		Racing (レーシング)	レーシングゲーム用です。応答時間と彩度を最高度までに高めます。
		Gamer 1 (ゲーマー 1)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 1 として保存できます。
		Gamer 2 (ゲーマー 2)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 2 として保存できます。
		Gamer 3 (ゲーマー 3)	ユーザーの好みの設定をゲーマー 3 として保存できます。
		Off (オフ)	スマート画像ゲームによる最適化なし
	Shadow Control (シャドウコントロール)	0-100	シャドウコントロールの既定値は 50 です。エンドユーザーは 50 ~ 100 または 0 に調整し、コントラストを上げ、より鮮明にすることができます。 画面が暗すぎて、細部がはっきり見えない場合、50 ~ 100 で調整すると、鮮明な映像が得られます。 画面が白すぎて、細部がはっきり見えない場合、50 ~ 0 で調整すると、鮮明な映像が得られます。
	Game Color (ゲームカラー)	0-20	ゲームカラーは、より良い画像を得るために彩度を調整するための 0 ~ 20 レベルを提供します。
	MBR*	0-20	動きぼけ削減を調整します。
FreeSync	On/off (オン/オフ)	FreeSync を有効化または無効化します。	

	オーバードライブ	Weak (弱)/ Medium (中)/ Strong (強)/ Boost* (ブースト)/Off (オフ)	反応時間を調整します。
	Low input Lag (低い入力遅延)	On/off (オン/オフ)	フレームバッファをオフにすると、入力遅延が下がります。
	QuickSwitch LED	On/off (オン/オフ)	QuickSwitch LED を有効化または無効化する。
	フレームカウンタ	オフ/右上/右下/左下/左上	選択したコーナーに垂直周波数を表示する。

注:

MBR および Overdrive Boost (オーバードライブブースト) 機能は、FreeSync がオフで、垂直周波数が最大 75 Hz のときにのみ利用可能です。

Luminance (輝度)

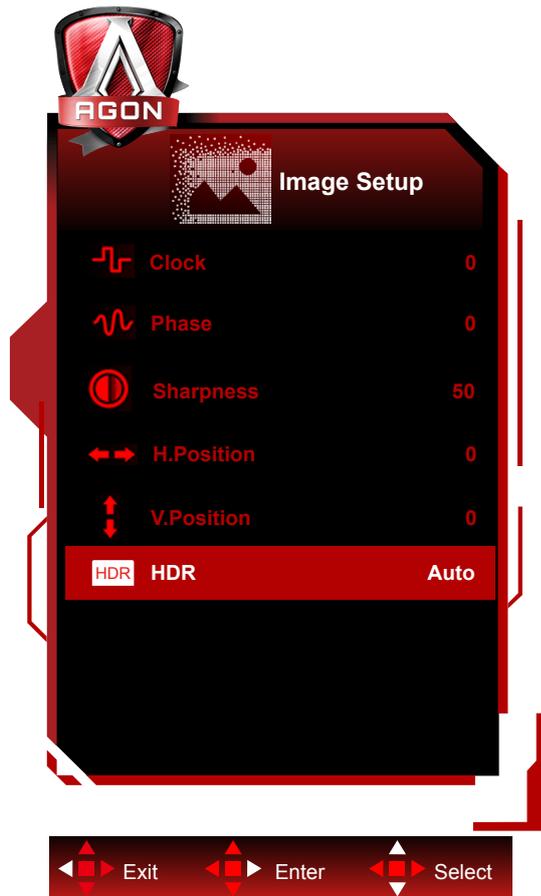


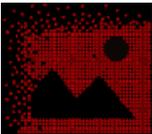
	Contrast (コントラスト)	0-100	デジタル登録からのコントラスト。	
	Brightness (輝度)	0-100	バックライト調整	
	Eco mode (エコモード)	Standard(標準)		標準モード
		Text(テキスト)		テキストモード
		Internet(インターネット)		インターネットモード
		Game(ゲーム)		ゲームモード
		Movie(映画)		映画モード
	Gamma (ガンマ)	Sports(スポーツ)		スポーツモード
		Gamma1(ガンマ1)		ガンマ1に調整します
		Gamma2(ガンマ2)		ガンマ2に調整します
	Gamma3(ガンマ3)		ガンマ3に調整します	
DCR	Off(オフ)/On(オン)		ダイナミックコントラスト比を無効/有効にします	

注：

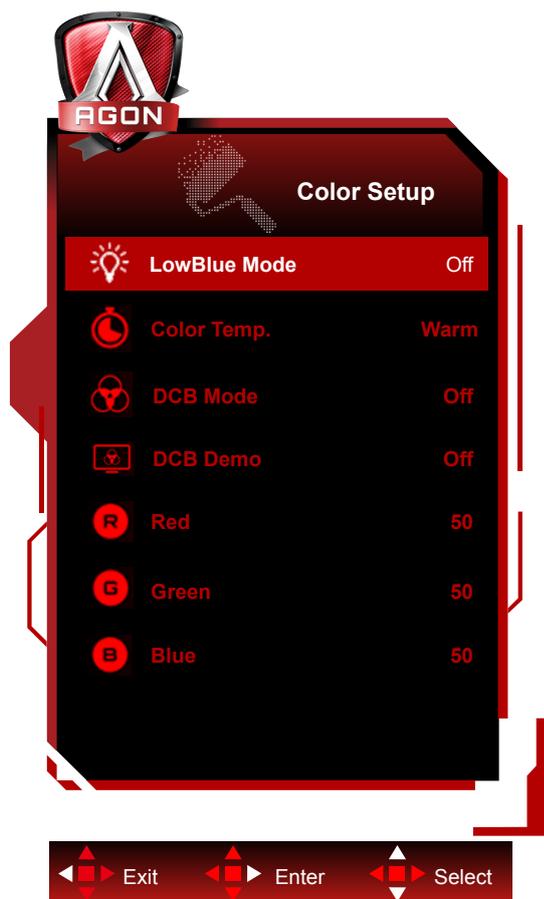
画像設定のHDRを自動的に設定し、入カソースにHDRコンテンツがある場合、エコモードは、HDR/HDRピクチャ/HDRムービー/HDRゲームになります。

Image Setup (画像調節)



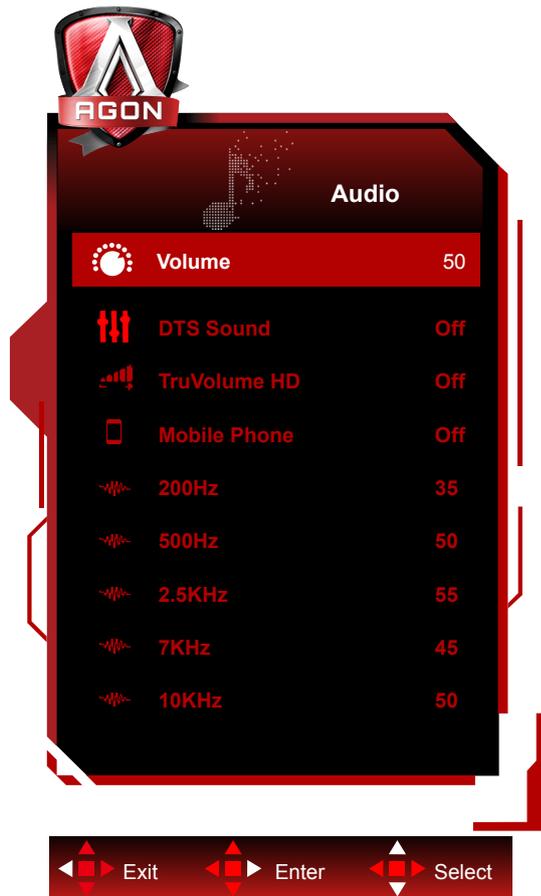
	Clock(時計)	0-100	写真クロックを調整して垂直線ノイズを低減します。
	Phase (位相)	0-100	写真位相を調整して水平線ノイズを低減します。
	Sharpness (鮮明度)	0-100	写真鮮明度を調整します。
	H. Position (水平位置)	0-100	写真の水平位置を調整します。
	V.Position (垂直位置)	0-100	Adjust the vertical position of the picture. 写真の垂直位置を調整します。
	HDR	AUTO または オフ	HDR の有効 / 無効を切り替えます

Color Setup (色のセットアップ)



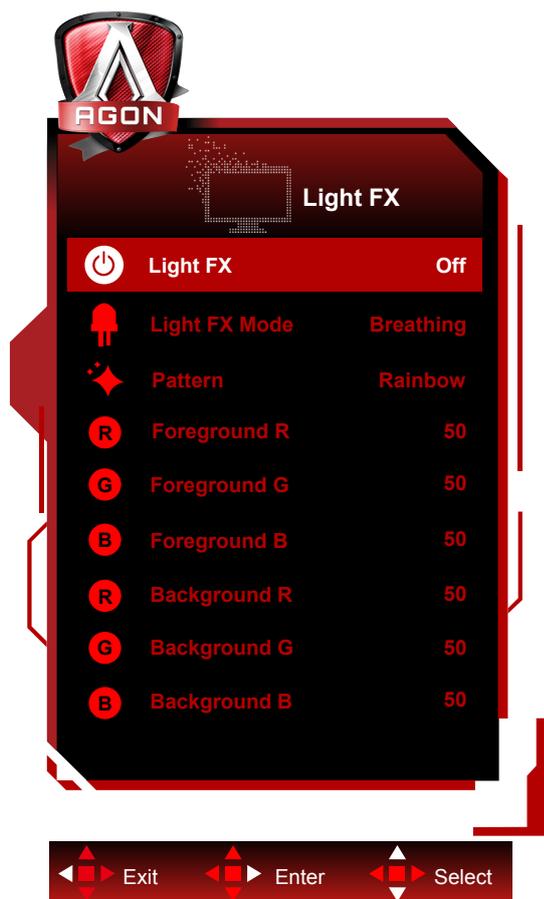
	LowBlue Mode(低ブルーモード)	オフ/マルチメディア/インターネット/オフィス/読書		色温度を制御して青色光波を減少させます。	
	Color Temp.(色温度)	Warm(ワーム)			EEPROM からワーム色温度をリコールします。
		通常			EEPROM から通常色温度をリコールします。
		Cool(クール)			EEPROM からクール色温度をリコールします。
		sRGB			EEPROM から sRGB 色温度をリコールします。
	User(ユーザー)	Red(赤)			デジタル登録から赤ゲイン
		Green(緑)			緑のゲインデジタル登録。
		Blue(青)			デジタル登録から青ゲイン
		Full Enhance(フルエンハンス)	オンまたはオフ		フルエンハンスモードの有効/無効を切り替えます
		Nature Skin(ナチュラルスキン)	オンまたはオフ		ナチュラルスキンモードの有効/無効を切り替えます
		Green Field(グリーンフィールド)	オンまたはオフ		グリーンフィールドモードの有効/無効を切り替えます
		Sky-blue(スカイブルー)	オンまたはオフ		スカイブルーモードの有効/無効を切り替えます
		AutoDetect(自動検出)	オンまたはオフ		自動検出モードの有効/無効を切り替えます
	DCB Demo(DCB デモ)		オンまたはオフ		デモの無効または有効を切り替えます

Audio (オーディオ)



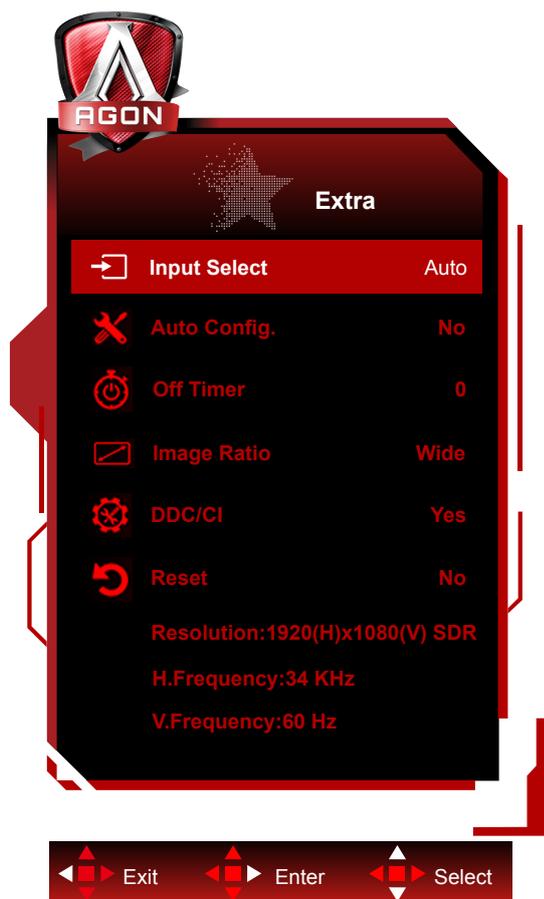
	音量	0 ~ 100	音量設定を調整します
	DTS サウンド	ゲーム / ロック / クラシック / ライブ / シアター / オフ	"DTS Sound (DTS サウンド) モードを選択します。 注: モードを切り替えるために、最大 2 秒かかる場合があります。"
	TruVolume HD	オン / オフ	TruVolume HD を有効化または無効化します。
	携帯電話 *	オン / オフ	"Mobile Phone (スマートフォン) を有効化または無効化します。 注: VGA のソースのみをサポートします。"
	200Hz	0-100	低周波数ベースのオーディオ、または、トーンのコードのルートオーディオ周波数。
	500Hz	0-100	主に、ボーカル (例えば、歌唱、朗読) を表現するために使用され、ボーカルの厚みおよび強さを強化します。
	2.5KHz	0-100	この周波数には、強い透過力があり、サウンドの明るさと明確さを改善することができます。
	7KHz	0-100	ボーカルの明確さを強化します。
	10KHz	0-100	音楽の調子の高い領域は、サウンドの高周波数性能に対して敏感です。

Light FX



	Light FX	オフ / 低 / 中 / 強	Light FX の強度を選択してください。
	Light FX モード	オーディオ / 静的 / シンプルシフト / 勾配シフト / シンプル塗りつぶし / 1 方向塗りつぶし / 2 方向塗りつぶし / ブリージング / モーションポイント / ズーム / ディスカバー / 水波 / 点滅 / Demo	Light FX モードを選択します
	パターン	赤色 / 緑色 / 青色 / レインボウ / ユーザー定義	Light FX パターンを選択します
	フォアグラウンド R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX フォアグラウンドカラーを調整することができます
	フォアグラウンド G		
	フォアグラウンド B		
	バックグラウンド R	0 ~ 100	パターンがユーザー定義に設定されているとき、Light FX バックグラウンドカラーを調整することができます
バックグラウンド G			
バックグラウンド B			

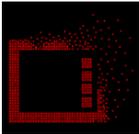
Extra (その他)



	Input Select (入力選択)	自動 / D-SUB / HDMI1 / HDMI2 / DP1/DP2	入力信号ソースを選択します。
	Auto Config (自動設定)	はいまたはいいえ	写真をデフォルトに自動調整します。
	Off timer (オフタイマー)	0 - 24 時間	DC オフ時間を選択します
	Image Ratio (画像比)	ワイド / 4:3 / 1:1 / 17"(4:3) / 19"(4:3) / 19"(5:4) / 19"W(16:10) / 21.5"W(16:9) / 22"W(16:10) / 23"W(16:9) / 23.6"W(16:9) / 24"W(16:9)	ディスプレイの画像比を選択します。
	DDC/CI	はいまたはいいえ	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
	Reset (リセット)	はいまたはいいえ	メニューをデフォルトにリセットします。

OSD Setup (OSD 設定)



	Language (言語)		OSD 言語を選択します
	Timeout (タイムアウト)	5-120	OSD の表示時間を調整します
	DP Capability (DP 機能)	1.1/1.2	DP1.2 のみフリー同期機能に対応しています。
	H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整します
	V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整します
	Transparence (透明度)	0-100	OSD の透明度を調整します
	Break Reminder (休憩リマインダー)	オンまたはオフ	ユーザーが 1 時間以上続けて作業した場合に休憩するようリマインダーします

メモ：

DP ビデオコンテンツが DP1.2 をサポートする場合、DP 機能用 DP1.2 を選択してください。そうでない場合、DP1.1 を選択してください。

LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	赤
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題&質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニターに適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。 ●ケーブルは正しく接続されていますか？ (D-SUB ケーブルを使用して接続済み) D-SUB ケーブル接続を確認します。 (HDMI ケーブルを使用して接続済み) HDMI ケーブル接続を確認します。 (DP ケーブルを使用して接続) DP ケーブルの接続を確認してください。 * D-SUB/HDMI/DP 入力はすべてのモデルで利用できません。 ●電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面（ログイン画面）を確認してください。 最初の画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 （「最適解像度の設定」を参照してください） 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ●画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えているときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。 ●AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけており、ゴーストシャドウの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。</p> <p>押すと、自動調整されます。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつき、写真に波形パターンが表示される	<p>モニターに電氣的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。</p> <p>使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。</p> <p>コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。</p> <p>モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p> <p>モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。</p> <p>キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
原色（赤、緑、青）の1つが欠けている	モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。
画面の画像が中心に表示されない、またはサイズが適切でない	水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー（自動）を押してください。
画像の色に欠陥がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。
画面が水平または垂直に乱れる	Windows 7/8/10 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。押すと、自動調整されます。

仕様

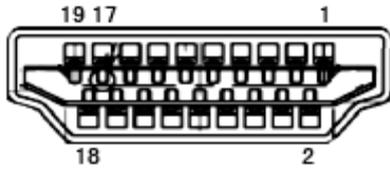
一般仕様

パネル	モデル名	AG273QCX		
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	68.5 cm 対角		
	画素ピッチ	0.2331mm(横) x 0.2331mm(縦)		
	ビデオ	R, G, B Analog Interface & HDMI インターフェイス、DP インターフェイス		
	個別同期	H/V TTL		
	表示色	1670 万色		
その他	水平スキャン範囲	VGA/HDMI1.4+HDR: 30 - 160KHz (H) HDMI2.0/DP1.4: 30 - 230KHz(H)		
	水平スキャンサイズ (最大)	596.74mm		
	垂直スキャン範囲	VGA/HDMI2.0/DP1.4: 48 - 144Hz(V)		
	垂直スキャンサイズ (最大)	335.66mm		
	最適プリセット解像度	VGA: 1920 x 1080@60Hz HDMI2.0/DP1.4: 2560 x 1440@60Hz		
	最大解像度	VGA: 1920 x 1080@60Hz HDMI1.4+HDR: 2560x1440@75Hz HDMI2.0/DP1.4: 2560 x 1440@144Hz		
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI		
	入力コネクター	VGA /HDMI / DP/ ライン入力 / マイク入力		
	入力ビデオ信号	アナログ : 0.7Vp-p(標準)、75 OHM、TMDS		
	出力コネクター	イヤホン出力		
	電源	100-240V~, 1.5A, 50/60Hz		
	電力消費	標準 (明るさ = 90、コントラスト = 50)	50W	
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤90W	
電力節約		≤0.5W		
オフタイマー	0 ~ 24 時間			
物理的特性	接続タイプ	VGA / HDMI / DP / イヤホン出力 / マイク入力		
	信号ケーブルの種類	取り外し可能		
環境	温度	操作時	0° ~ 40°	
		非操作時	-25° ~ 55°	
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)	
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)	
	高度	操作時	0 ~ 5,000 m (0 ~ 499,993.92 フィート)	
		非操作時	0 ~ 12192m (0 ~ 40000 フィート)	

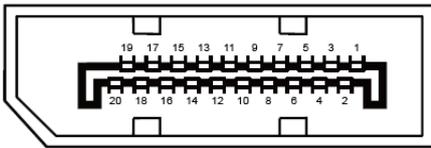
プリセットディスプレイモード

標準	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
VGA	640x480@67Hz	35	66.667
VGA	640x480@72Hz	37.861	72.809
VGA	640x480@75Hz	37.5	75
VGA	640x480@100Hz	51.08	99.769
VGA	640x480@120Hz	61.91	119.518
DOS MODE	720x400@70Hz	31.469	70.087
DOS MODE	720x480@60Hz	29.855	59.710
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
SVGA	800x600@60Hz	37.879	60.317
SVGA	800x600@72Hz	48.077	72.188
SVGA	800x600@75Hz	46.875	75
SVGA	800x600@100Hz	63.684	99.662
SVGA	800x600@120Hz	76.302	119.97
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
XGA	1024x768@70Hz	56.476	70.069
XGA	1024x768@75Hz	60.023	75.029
XGA	1024x768@100Hz	81.577	99.972
XGA	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
SXGA	1280x1024@75Hz	79.975	75.025
Full HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
FHD	1920x1080@100Hz	113.221	99.93
FHD	1920x1080@120Hz	137.26	119.982
QHD	2560x1440@60Hz	88.787	59.951
QHD	2560x1440@75Hz	111.028	74.968
QHD	2560x1440@120Hz	182.817	119.880
QHD	2560x1440@144Hz	222.056	143.912

ピン割り当て

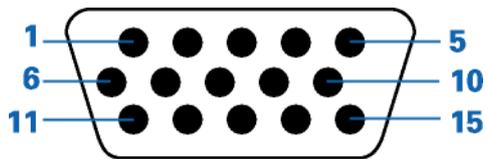


ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR



15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	15ピン信号ケーブルの側面	ピン番号	15ピン信号ケーブルの側面
1	ビデオ - 赤	9	+5V
2	ビデオ - 緑	10	アース
3	ビデオ - 青	11	N.C.
4	N.C.	12	DDC シリアルデータ
5	ケーブルの検出	13	水平同期
6	GND-R	14	垂直同期
7	GND-G	15	DDC シリアルクロック
8	GND-B		

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。



DTS 特許については、<http://patents.dts.com> を参照してください。DTS Licensing Limited からのライセンスに基づき製造されています。DTS、その記号、& DTS およびその記号は合わせて、DTS, Inc の登録商標であり、DTS Sound は DTS, Inc の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.

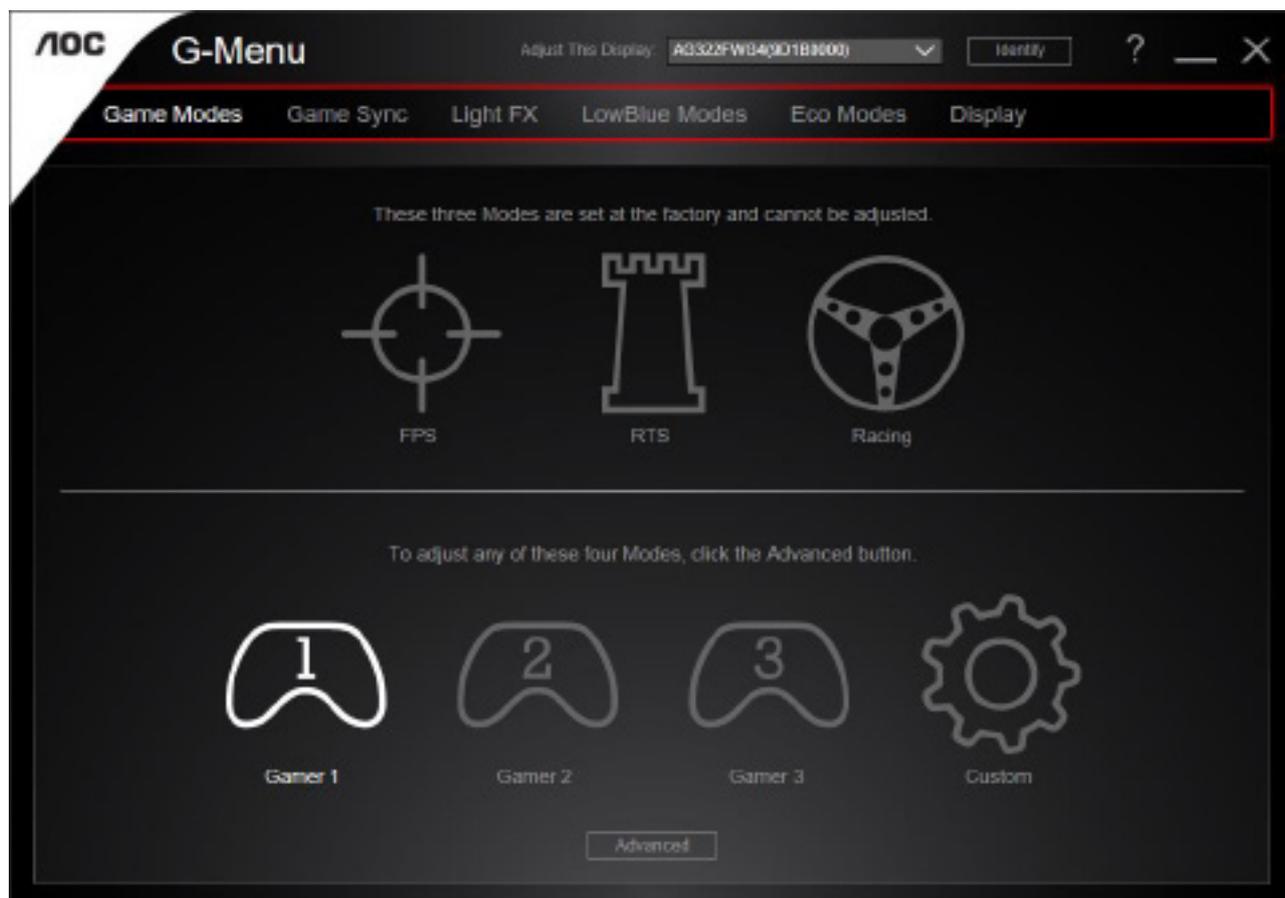
G-Menu



AOCの「G-Menu」ソフトウェアへようこそ。G-Menuを使って、モニター上のOSDボタンの代わりに、画面メニューを使って、モニターの表示設定を調整することが容易になります。インストールを完了するには、インストールガイドに従ってください。ソフトウェアがサポートするオペレーティングシステム: Windows 10、Windows 8、Windows 7。

注:

すべてのモデルに対して、機能は利用できません。



e-Saver

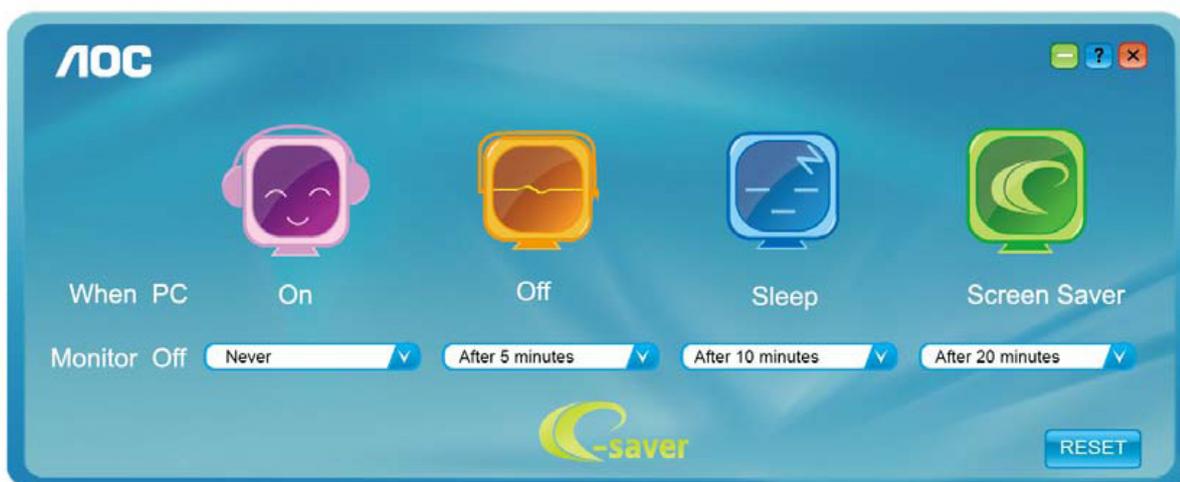


AOC e-Saver モニター電源管理ソフトウェアをご利用いただき、ありがとうございます。AOC e-Saver にはモニター向けにスマート停止機能があり、PC がどんな状態（オン、オフ、スリープ、またはスクリーンセーバー）の時でもモニターをタイムリーに停止できます。実際の停止時間は設定によって異なります（以下の例を参照してください）。

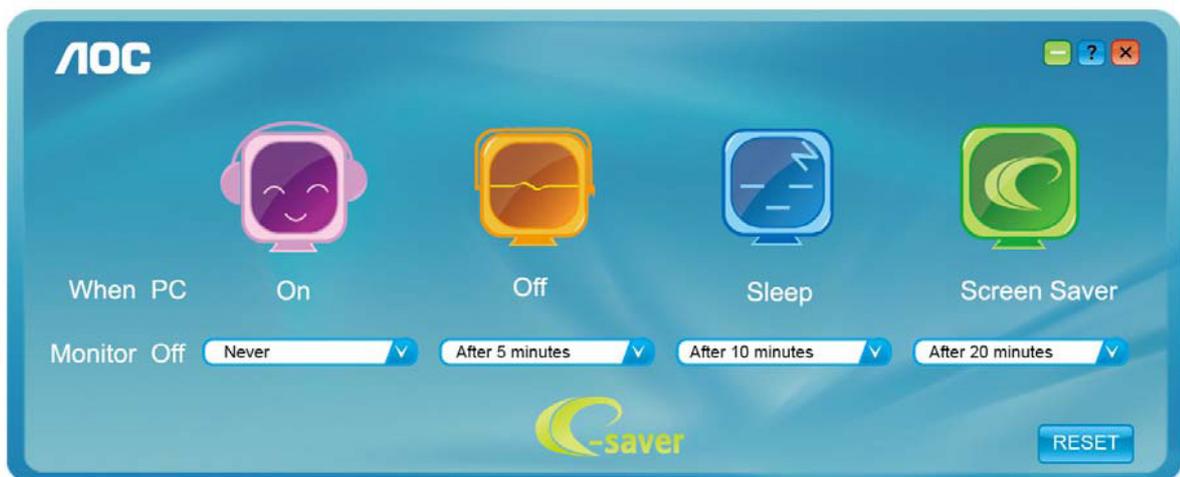
「driver/e-Saver/setup.exe」をクリックして e-Saver ソフトウェアのインストールを開始し、インストールウィザードに従ってソフトウェアのインストールを完了してください。

4 つの PC の状態のそれぞれに対して、モニターを自動的に停止したい時間（分）をプルダウンメニューから選択できます。上に図の例を上げます。

- 1). PC の電源がオンになっている限り、モニターは決して停止しません。
- 2). PC の電源がオフになってから 5 分後に、モニターが自動停止します。
- 3). PC がスリープ / スタンバイモードに入ってから 10 分後に、モニターが自動停止します。
- 4). スクリーンセーバーが作動してから 20 分後に、モニターが自動停止します。



「RESET(リセット)」をクリックすれば、以下のように e-Saver をデフォルト設定に戻すことができます。



Screen+



AOCの「Screen+」ソフトウェアによろこ。Screen+ソフトウェアは、デスクトップ画面の分割ツールで、デスクトップをさまざまなパネルに分割します。それぞれのパネルには、異なるウィンドウが表示されます。アクセスしたい場合には、必要なパネルにウィンドウをドラッグするだけです。タスクを容易に行えるように、複数のモニター表示をサポートしています。ソフトウェアの指示に従ってインストールしてください。ソフトウェアがサポートするオペレーティングシステム: Windows 10、Windows 8、Windows 7。

